

平成 30 年度 たっち事業報告

I 概要

1) 利用者動向

ひろばの延べ利用者数は保護者を含むと年間 129,131 名で前年度より約 1,300 人減少している。未就学児人口の減少や、常設ひろばの設置などの影響があると考えられる。リフレッシュ保育利用児数は 2,668 名で前年度より 38 名減少した。相談事業の新規相談件数は 1,121 件で、初めて 1,000 件を超えた。

2) 職員・育成

3 月 31 日現在、常勤職員 14 名（うち 4 名が育児時短勤務、1 名が育児休業中）、非常勤職員 25 名（常勤換算 15.2 名）で各事業の運営にあたった。職員の資質向上を目的として、施設内外主催の 61 件の研修に延べ 156 名が参加した。

3) 運営管理

各事業の安定運営を目指し、必要に応じて随時府中市と協議をしながら運営にあたった。基本型を受託している利用者支援事業についても、府中市と協議をしながら会議の議事進行や記録などの役割を担い、市内の関係機関と連携しながら、利用者への情報提供の充実に取り組んだ。

II 平成 30 年度事業計画重点目標について

《社会福祉法人として、利用者の満足を目指す》

利用者支援の充実を目指し、相談事業を中心とした各事業の連携を図った。防災・防犯については、毎月の訓練実施に加え、6 月から府中市と法人の定例会議を設け、現状把握をしたうえで、マニュアルの検討、研修の企画などを行った。

《社会福祉法人として、家族支援・地域支援の拠点となる》

ひろば・リフレッシュ保育・ファミリーサポート事業、各講座・交流会などで利用者アンケートを実施。運営方法や事業内容、職員の対応などについて意見を求め、結果を掲示や会報で公開したうえで、事業運営に反映した。

法人の府中市を拠点とした包括支援センターと子ども家庭支援センターの担当で構成する家族相談連絡会を継続的に行い、地域の関係機関との情報交換会、職員を対象とした勉強会を実施した。

《社会福祉法人として、核となる職員の定着・安心の実現》

非常勤準職員が多い職員構成の中、“働きやすい”職場づくりを目指し、臨床心理士や看護師など専門職の職員も活かしながら、職員間の風通しがよくなるよう、コミュニケーションをとることに重点を置きながら日々の業務にあたった。

事業の安定運営を図るとともに、職員が安心して働けるように、各事業の横断的協力関係を密にした。

《社会福祉法人としての経営体制の確立》

出納責任者を中心に、予算を適切に執行できるように財務管理に取り組んだ。事業受託に向けては、現状と今後の見通しをもって府中市との協議に臨んだ。

職員の財務に関する理解を深め、部署内の予算管理への意識を高めるために、研修を実施した。

III 事業別動向

《総合相談事業》

日常の中で部署内のコミュニケーションを深め、サポートしあうことを心がけた。また、会議などを通して情報共有や協議を行い相談員の援助技術の向上に取り組んだ。

部署間の連携の中心となり、各部署の特性を生かしながら施設として一貫性のある支援を行った。

《ひろば事業》

利用者にとって身近な場で子育ての悩みが解決できるよう、日常的な子育ての不安などに対する相談に応じた。不安の高い利用者や、養育状況・子どもの発達などが気になる利用者については、職員間で共有しながら見守りや支援に取り組み、必要に応じて相談員と連携した。

地域での仲間づくりの支援として実施した各行事の状況や利用者アンケートの結果から、利用者同士

の交流の方法については、次年度の継続検討課題となっている。

《リフレッシュ保育事業》

低年齢児の利用が増加傾向にあり、口頭や各種記録による職員間の意思疎通を図り、子どもの成長・変化をふまえた連続性のある保育に取り組んだ。

各種記録については、簡潔な記録を残すという共通認識を持ったが、業務省力化を目的とした記録様式の整備については継続課題となった。

《ファミリー・サポート事業》

細やかな配慮が必要とされる活動、要保護児童への支援などもあり、相談員や関係機関と連携しながら、柔軟に対応した。

安心安全で質の高いサポートの提供を目指し、厚生労働省の推奨講習時間に準拠した講習会を実施し、提供会員を対象としたステップアップ講座を通して、資質の向上に努めた。提供会員の確保については、引き続きの課題である。

IV リスクマネジメント

1) 苦情・第三者評価

利用者からの要望や意見には、丁寧に対応した。

2) 感染症等予防・蔓延防止の取組

館内清掃・遊具の消毒など衛生管理を徹底し、利用者に対しては流行中の感染症について、掲示などで情報周知するとともに、随時声かけなどを行い、予防・蔓延防止の啓発を図った。

3) 緊急・事故対応

急病人やけが人については、看護師を中心に市職員も含めて連携し、迅速な対応をした（7件）。

V 事業実績概要

1) 事業別概要

総合相談	新規相談受理数	1,121 件		
ひろば	利用登録児数	5,388 人	延べ利用児数	61,357 人
リフレッシュ保育		532 人		2,668 人
ファミリーサポート	新規登録会員数	319 人	延べ活動件数	4,300 件

2) 苦情・事故報告

	延べ件数	月平均件数	解決件数	未解決件数	対応中件数
利用者からの苦情	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
事業所からの苦情	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
職員からの苦情	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
その他苦情	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
施設内事故	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
施設外事故	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件